

祖谷温泉の成分、禁忌症及び入浴上の注意

成 分		成分に影響を与える項目																																																		
1	源泉名 祖 谷 温 泉	1 水は加えておりません。																																																		
2	泉 質 アルカリ性単純硫黄温泉 (低張性アルカリ性温泉)	2 加熱しておりません。																																																		
3	泉 温 38.0℃ (気温 19.9℃)	3 ろ過、循環はさせていません。かけ流しです。																																																		
4	温泉の成分 試料1kg中の成分及び分量	4 入浴剤、薬剤等一切使用しておりません。																																																		
		<b>禁忌症、適応症及び入浴上の注意</b>																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成 分</th> <th>ミリグラム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"><b>陽イオン</b></td> </tr> <tr> <td>リチウムイオン (Li<sup>+</sup>)</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ナトリウムイオン (Na<sup>+</sup>)</td> <td>75.8</td> </tr> <tr> <td>カリウムイオン (K<sup>+</sup>)</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>カルシウムイオン (Ca<sup>2+</sup>)</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>ストロンチウムイオン (Sr<sup>2+</sup>)</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>陽イオン 計</td> <td>80.4</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>陰イオン</b></td> </tr> <tr> <td>塩素イオン (Cl<sup>-</sup>)</td> <td>33.0</td> </tr> <tr> <td>硫酸イオン (SO<sub>4</sub><sup>2-</sup>)</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>フッ素イオン (F<sup>-</sup>)</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>炭酸水素イオン (HCO<sub>3</sub><sup>-</sup>)</td> <td>80.1</td> </tr> <tr> <td>炭酸イオン (CO<sub>3</sub><sup>2-</sup>)</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>硫化水素イオン (HS<sup>-</sup>)</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>陰イオン 計</td> <td>147.9</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>非解離成分</b></td> </tr> <tr> <td>メタケイ酸 (H<sub>2</sub>SiO<sub>3</sub>)</td> <td>47.6</td> </tr> <tr> <td>メタホウ酸 (HBO<sub>2</sub>)</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>非解離成分総量</td> <td>58.6</td> </tr> <tr> <td>溶存物質総量(ガス性のものを除く)</td> <td>0.29g/kg</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>溶存ガス成分</b></td> </tr> <tr> <td>遊離硫化水素 (H<sub>2</sub>S)</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>溶存ガス成分 計</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>成 分 総 計</td> <td>0.29g/kg</td> </tr> </tbody> </table>		成 分	ミリグラム	<b>陽イオン</b>		リチウムイオン (Li <sup>+</sup> )	0.2	ナトリウムイオン (Na <sup>+</sup> )	75.8	カリウムイオン (K <sup>+</sup> )	1.5	カルシウムイオン (Ca <sup>2+</sup> )	2.6	ストロンチウムイオン (Sr <sup>2+</sup> )	0.3	陽イオン 計	80.4	<b>陰イオン</b>		塩素イオン (Cl <sup>-</sup> )	33.0	硫酸イオン (SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> )	1.3	フッ素イオン (F <sup>-</sup> )	2.2	炭酸水素イオン (HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	80.1	炭酸イオン (CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup> )	28.0	硫化水素イオン (HS <sup>-</sup> )	3.2	陰イオン 計	147.9	<b>非解離成分</b>		メタケイ酸 (H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> )	47.6	メタホウ酸 (HBO <sub>2</sub> )	11.0	非解離成分総量	58.6	溶存物質総量(ガス性のものを除く)	0.29g/kg	<b>溶存ガス成分</b>		遊離硫化水素 (H <sub>2</sub> S)	0.9	溶存ガス成分 計	0.9	成 分 総 計	0.29g/kg	<p>1 浴用の禁忌症</p> <p>(1) 一般的禁忌症 急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中(特に初期と末期)</p> <p>(2) 泉質別禁忌症 皮膚、粘膜の過敏な人特に光線過敏症の人</p> <p>2 浴用の適応症</p> <p>(1) 一般的適応症 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進</p> <p>(2) 泉質別適応症 慢性皮膚病、慢性婦人病、きりきず、糖尿病</p> <p>3 飲用は不可</p> <p>4 入浴の方法及び注意</p> <p>(1) 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とすること。その後は1日当たり2回ないし3回までとすること。</p> <p>(2) 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適当とすること。</p> <p>(3) 温泉療養開始後おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり(湯さわり又は浴湯反応)が現れることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待つこと。</p> <p>(4) 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。</p> <p>ア. 入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。</p> <p>イ. 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。</p> <p>ウ. 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない。(湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい。)</p> <p>エ. 入浴後は、湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。</p> <p>オ. 次の疾患については、原則として高温浴(42℃以上)を禁忌とする。</p> <p>① 高度の動脈硬化症 ② 高血圧症 ③ 心臓病</p> <p>カ. 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意をする。</p> <p>キ. 食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。</p> <p>ク. 飲酒しての入浴は特に注意する。</p>
成 分	ミリグラム																																																			
<b>陽イオン</b>																																																				
リチウムイオン (Li <sup>+</sup> )	0.2																																																			
ナトリウムイオン (Na <sup>+</sup> )	75.8																																																			
カリウムイオン (K <sup>+</sup> )	1.5																																																			
カルシウムイオン (Ca <sup>2+</sup> )	2.6																																																			
ストロンチウムイオン (Sr <sup>2+</sup> )	0.3																																																			
陽イオン 計	80.4																																																			
<b>陰イオン</b>																																																				
塩素イオン (Cl <sup>-</sup> )	33.0																																																			
硫酸イオン (SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> )	1.3																																																			
フッ素イオン (F <sup>-</sup> )	2.2																																																			
炭酸水素イオン (HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	80.1																																																			
炭酸イオン (CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup> )	28.0																																																			
硫化水素イオン (HS <sup>-</sup> )	3.2																																																			
陰イオン 計	147.9																																																			
<b>非解離成分</b>																																																				
メタケイ酸 (H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> )	47.6																																																			
メタホウ酸 (HBO <sub>2</sub> )	11.0																																																			
非解離成分総量	58.6																																																			
溶存物質総量(ガス性のものを除く)	0.29g/kg																																																			
<b>溶存ガス成分</b>																																																				
遊離硫化水素 (H <sub>2</sub> S)	0.9																																																			
溶存ガス成分 計	0.9																																																			
成 分 総 計	0.29g/kg																																																			
5	温泉の分析年月日 平成19年11月22日																																																			
6	分 析 者 登録番号 徳島県第2号 社団法人徳島県薬剤師会検査センター 栄 敏勝	5 禁忌症決定年月日 平成21年3月17日 徳 島 県																																																		

